平戸市三次元測量導入支援業務　特記仕様書

1. 目的

本業務は、農林地域における災害復旧事業を、迅速化、効率化するため、市職員による三次元データを活用した測量設計作業の研修を実施することを目的とする。

1. 業務対象数量

本業務の対象数量を下表に示す。詳細については、別紙参考資料のとおりとする。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 細別 | 番号 | 項目 | 数量 | 単位 | 備考 |
| 研修 | 三次元測量研修 |  | 計画準備 | 1.00 | 業務 |  |
|  | 現地研修 | 2.00 | 日 |  |
|  | データ処理研修 | 3.00 | 日 |  |
| CAD研修 |  | 計画準備 | 1.00 | 業務 |  |
|  | CAD研修 | 3.00 | 日 |  |
| 問合せ支援 |  | Web会議による支援 | 6.00 | 回 | 120分/回 |

1. 業務内容

業務内容は、以下のとおりとする。

1. 三次元測量研修

発注者が保有する機材を用いて、発注者が指定する現場において、三次元測量の研修を実施すること。研修内容は、UAVを用いた写真測量、三次元編集ソフトウェアによる、オルソ画像作成、点群作成、平面図・縦横断図作成等とする。

1. 計画準備

三次元測量の研修について、本特記仕様書内の諸規定に関する納期、工程、現場の状況を考慮した作業計画書を作成し、「発注者」の承認を得ること。

研修内容は、UAVを用いた写真測量、三次元データの編集と多岐に渡るため、各作業における実務経験者を講師とすること。

1. 現地研修

発注者が指示する現場において、発注者が保有するUAVや測量機材を用いて、UAVを用いた三次元測量の研修を実施すること。

UAVは、無人航空機の飛行に関する資格を有する市職員が飛行させるものとし、三次元　　　データの取得や精度確保等のために必要な技術等について研修を実施すること。

1. データ処理研修

発注者が運用している三次元処理ソフトウェアに、現地研修で取得したUAV写真測量のデータを用いて、データ処理の研修を実施すること。

データ処理研修では、三次元処理ソフトウェアへの、現地測量データ登録、オルソ画像作成、点群作成、平面図・縦横断図作成等とし、査定設計の基礎データとして利用できる精度を確保するための技術等について研修すること。

1. CAD研修

発注者が保有するCADソフトウェアを用いて、三次元測量により取得した地形・地物のデータを基に、設計作業の研修を実施すること。

1. 計画準備

CADの研修について、本特記仕様書内の諸規定に関する納期、工程、発注者が保有する　　設計CADの状況を考慮した作業計画書を作成し、「発注者」の承認を得ること。

研修内容は、三次元測量により取得した平面図・縦横断図を用いた復旧設計であり、専門的知見とＣＡＤ操作の技量を有するため、実務経験者を講師とすること。

1. CAD研修

三次元測量研修にて取得した成果を基に、発注者が運用している設計ＣＡＤを用いて、査定設計書の作成に関する研修を実施すること。

1. 問合せ支援

三次元測量や災害復旧設計に関する、発注者からの問合せに対応すること。問合せ内容に関する支援は、電話やＷｅｂ会議システムによることを基本とする。

1. 成果品

研修実施結果報告書：1.0式

問合せ対応報告書：1.0式